



2026 年 4 月 6 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 岩 手 銀 行
代 表 者 名 取 締 役 頭 取 岩 山 徹

会 社 名 大 和 証 券 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 荻 野 明 彦

岩手銀行と大和証券の包括的業務提携に関する業務開始のお知らせ

株式会社岩手銀行（取締役頭取：岩山 徹、以下「岩手銀行」）と大和証券株式会社（代表取締役社長：荻野 明彦、以下「大和証券」）は、2025 年 3 月 24 日に締結した岩手銀行と大和証券との間の包括的業務提携（以下「本提携」）に関する最終契約に基づき、本日 4 月 6 日より本提携業務を開始することをお知らせいたします。

1. 本提携のスケジュール

(1)本提携による業務の開始	2026 年 4 月 6 日
(2)本提携による口座移行の時期	
岩手銀行金融商品仲介口座および大和証券盛岡支店の口座	2026 年 4 月 6 日
岩手銀行の証券口座	2026 年 5 月 7 日

2. 資産コンサルティング部およびコンサルティングプラザの設置

岩手銀行に「資産コンサルティング部」を新設し、岩手県・青森県・宮城県内に 8 拠点の「コンサルティングプラザ」を置きます。「コンサルティングプラザ」では、株式、債券、ファンドラップ、保険、預金等を含めた幅広い商品・サービスのラインアップを取り揃え、お客さまにより一層高度で総合的な資産運用にかかるコンサルティングをご提供することで、地域の金融リテラシーの更なる向上を目指してまいります。

また、各コンサルティングプラザが既存の営業店と連携することで、現役世代の資産形成層からセカンドライフを迎えたシニア層まで幅広いお客さまに、これまで以上にきめ細やかなコンサルティングの機会をご提供する体制を構築してまいります。

【資産コンサルティング部】

資産コンサルティング部長 (営業責任者)	田中 康介 (前 大和証券 盛岡支店長)
資産コンサルティング部 共同部長	千田 康二 (前 岩手銀行 資産コンサルティング部 開設準備室 開設準備委員長)

【コンサルティングプラザ】

	プラザ名称	住所
①	盛岡プラザ本店 盛岡プラザ中ノ橋	岩手県盛岡市中央通一丁目 2 番 3 号 岩手県盛岡市中ノ橋通一丁目 2 番 16 号
②	花巻プラザ	岩手県花巻市上町 6 番 12 号
③	奥州プラザ	岩手県奥州市水沢中町 133 番地 2
④	宮古プラザ	岩手県宮古市末広町 7 番 20 号
⑤	大船渡プラザ	岩手県大船渡市盛町字町 4 番地の 11
⑥	二戸プラザ	岩手県二戸市福岡字上町 14 番地 1
⑦	八戸プラザ	青森県八戸市大字八日町 36 番地
⑧	仙台プラザ	宮城県仙台市青葉区中央二丁目 2 番 10 号

※各コンサルティングプラザの営業時間は平日 9：00～15：00 です。

3. 本提携目標

岩手銀行および大和証券盛岡支店の有価証券残高合計に、岩手銀行の保険残高を加えた預り資産残高を、現在の約 6,700 億円から本提携業務開始後 5 年間で 1 兆円へ拡大することを目指してまいります。

2025 年 3 月 24 日付、ニュースリリース「岩手銀行と大和証券の新たな協業体制構築に向けた包括的業務提携に関する最終契約締結のお知らせ」の公表から約 1 年が経過したところ、今般、本提携における預り資産残高の目標を、当初掲げた 8,500 億円から 1 兆円に引上げることにいたしました。

4. シンボルマークの制定



岩手銀行 & 大和証券

シンボルマークは、お客さまと先の未来まで「永く」パートナーであり続けるという思いから、「永」の文字をモチーフにデザインしました。また、漢字の「人」が集まり中央にダイヤモンドの形（資産）が浮かび上がる構成としました。さらに、「人がひとつになることで生まれる形」を表すことで、岩手銀行と大和証券の提携の象徴を表現するとともに、お客さまの未来を一方向にとどまらず、多様な可能性が広がっていくことをイメージした放射線状の形は、本提携がその道を照らす「一番星」のような存在でありたいという願いが込められています。

岩手銀行と大和証券の連携のもとで、お客さまの豊かな生活の実現、ひいては地域経済の発展に貢献できるよう取り組んでまいります。

以 上